

中小企業の実態に関するアンケート結果

1 目的

市内事業者の方の「人材確保・育成（キャリア教育）」「情報の受発信」に関する実態等を把握し、分析することにより、今後の産業振興施策に反映していくための基礎資料とする。

2 実施期間

平成30年9月21日（金）～平成30年10月2日（火）

3 対象者

市内中小企業

4 調査方法

アンケートを次の方法で配布し、郵送、FAX及びインターネットにより回答を得た。

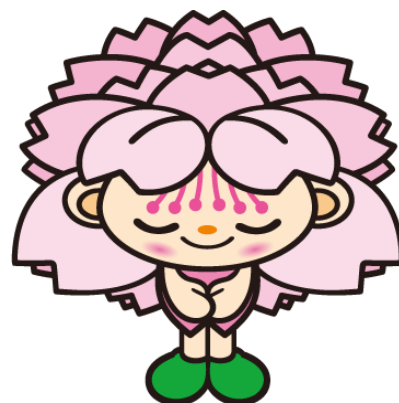
- 1) 市内事業者へダイレクトメール

5 回答結果

調査数	1,107
回答数	255
回答率	23.0%

6 集計分析について

回答が無い場合は、カウントしていないため、設問ごとに回答社数が異なる。
なお、その他の自由記載の部分は個人情報等に該当するものを除いては、原則として、原文のとおり掲載している。



アンケート結果について

【人材（キャリア教育の必要性）について】

キャリア教育についての認知度については、「知らなかった」が44.8%と最も多く、次いで「言葉は知っていた」の31.6%でした。

キャリア教育に事業者が関わる重要性については、「学生等の就労意識の向上のため」が58.3%と最も多く、次いで「若者の地元定着のため」の42.8%でした。

キャリア教育を推進するにあたり、どのような取組に参加しますかについては、「出来る範囲で参加する」が51.9%と最も多く、次いで「職場体験の受け入れ」が38.7%でした。

すでに取り組んでいるキャリア教育については、「特にない」が61.4%と最も多く、次いで「職場体験の受け入れ」が28.0%でした。

【情報について】

情報発信の必要性については、「必要である」が55.1%と最も多く、次いで「どちらかといえば必要である」の27.2%でした。

情報発信することにより求めたいことについては、1「会社の知名度・イメージ向上」、2「商品・サービスの宣伝」、3「集客」の順番でした。

どのような内容の情報発信が必要かについては、1「商品・サービス」、2「会社の事業概要」、3「自社イベントの情報」の順番でした。

情報発信の方法については、「ホームページ」が55.3%と最も多く、次いで「チラシ」の30.4%でした。

情報発信の頻度については、「発信していない」が18.1%で最も多く、次いで「1年に複数回」が17.2%、「1ヵ月に複数回」の15.9%でした。

【企業紹介サイトについて】

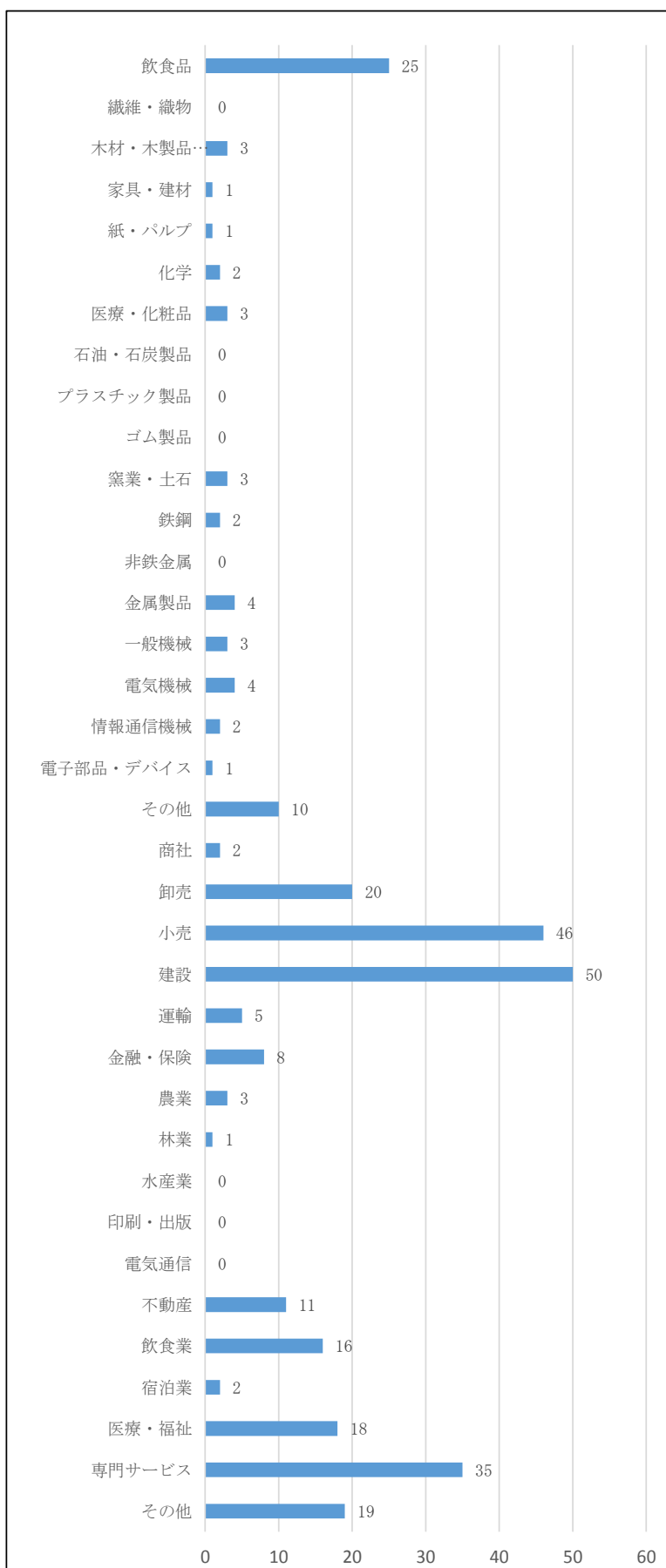
開設予定の企業紹介サイトへの掲載については、「開設後、サイトを見てから判断する」が54.5%と最も多く、次いで「掲載を希望する」が33.5%でした。

【その他】

大村市の産業振興に関する取組について、知っているものについては、「大村市産業支援センター (0-biz)」が60.5%と最も多く、次いで「大村市中小企業振興会議」53.7%、「創業塾」42.4%でした。

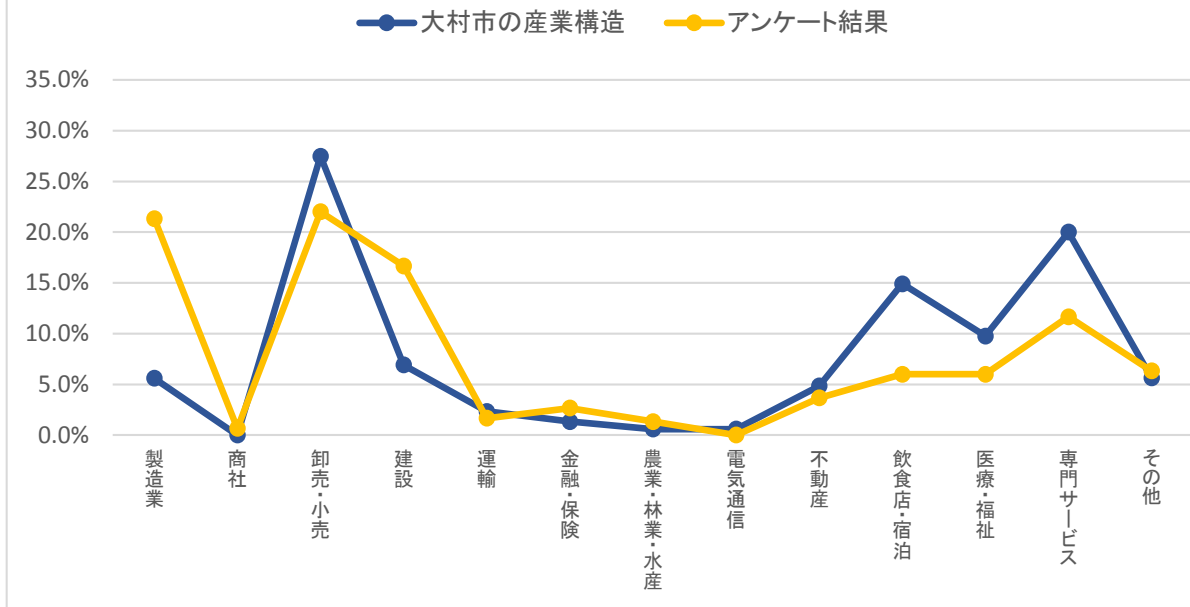
【企業概要について】

	業種	件数
製 造 業	飲食品	25
	繊維・織物	0
	木材・木製品 (家具を除く)	3
	家具・建材	1
	紙・パルプ	1
	化学	2
	医療・化粧品	3
	石油・石炭製品	0
	プラスチック製品	0
	ゴム製品	0
	窯業・土石	3
	鉄鋼	2
	非鉄金属	0
	金属製品	4
	一般機械	3
	電気機械	4
	情報通信機械	2
	電子部品・デバイス	1
	その他	10
	非 製 造 業	商社
卸売		20
小売		46
建設		50
運輸		5
金融・保険		8
農業		3
林業		1
水産業		0
印刷・出版		0
電気通信		0
不動産		11
飲食業		16
宿泊業		2
医療・福祉		18
専門サービス		35
その他		19
	回答社数	247



※他業種の企業があるので、回答企業数と業種数の合計は一致しない。

大村市の産業構造とアンケート結果について



割合の算出方法について

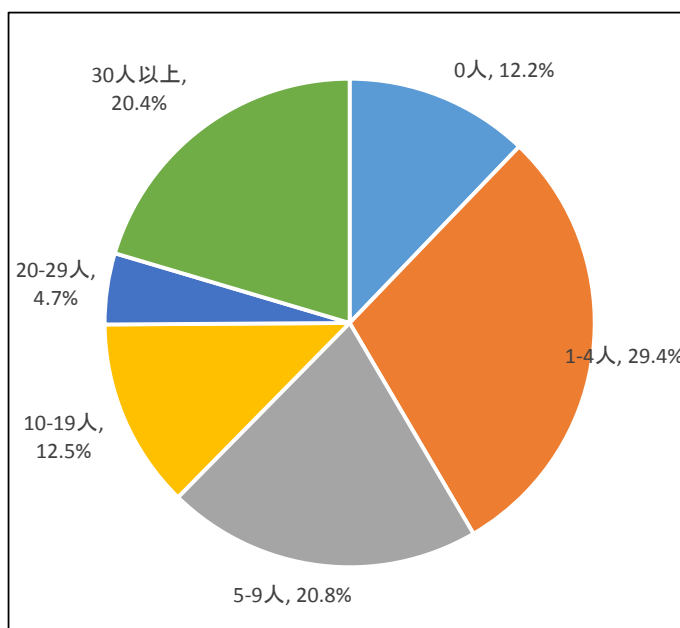
- ・大村市の産業構造 (業種別事業所数) / (大村市内事業所の総数)
- ・アンケート結果 (業種別回答事業所数) / (回答事業所の総数)

※「大村市の産業構造」については、『平成29年版 おおむらの統計』から引用

業種	大村市の事業所数	大村市の産業構造	回答事業所数	アンケート結果
製造業	197	5.6%	64	21.3%
商社	0	0.0%	2	0.7%
卸売・小売	966	27.5%	66	22.0%
建設	243	6.9%	50	16.7%
運輸	82	2.3%	5	1.7%
金融・保険	47	1.3%	8	2.7%
農業・林業・水産	21	0.6%	4	1.3%
電気通信	21	0.6%	0	0.0%
不動産	170	4.8%	11	3.7%
飲食店・宿泊	524	14.9%	18	6.0%
医療・福祉	343	9.8%	18	6.0%
専門サービス	703	20.0%	35	11.7%
その他	198	5.6%	19	6.3%
合計	3,515		300	

従業員数

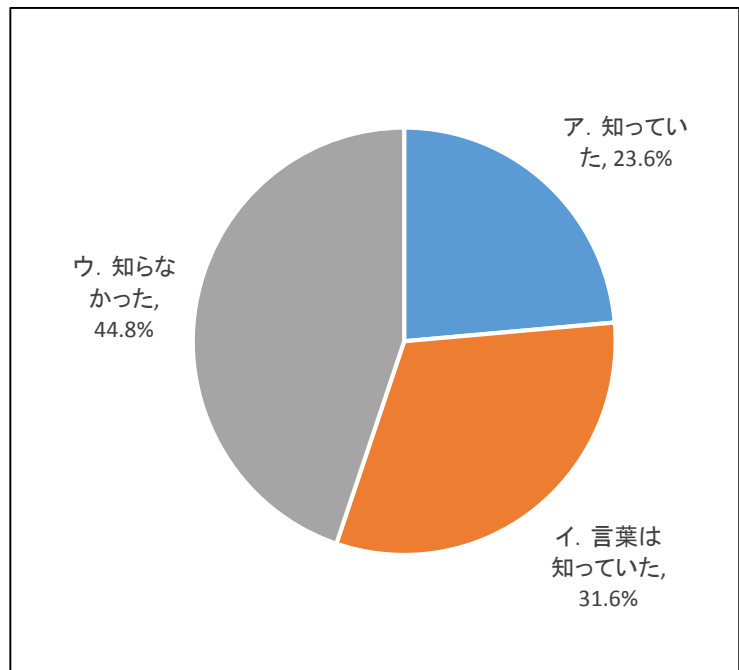
社員合計数(人)	件数	割合
0人	31	12.2%
1-4人	75	29.4%
5-9人	53	20.8%
10-19人	32	12.5%
20-29人	12	4.7%
30人以上	52	20.4%
計	255	100.0%



問1 上記で説明した「キャリア教育」について、知っていましたか。該当するもの一つに○をつけてください。

ア 知っていた イ 言葉は知っていた ウ 知らなかった

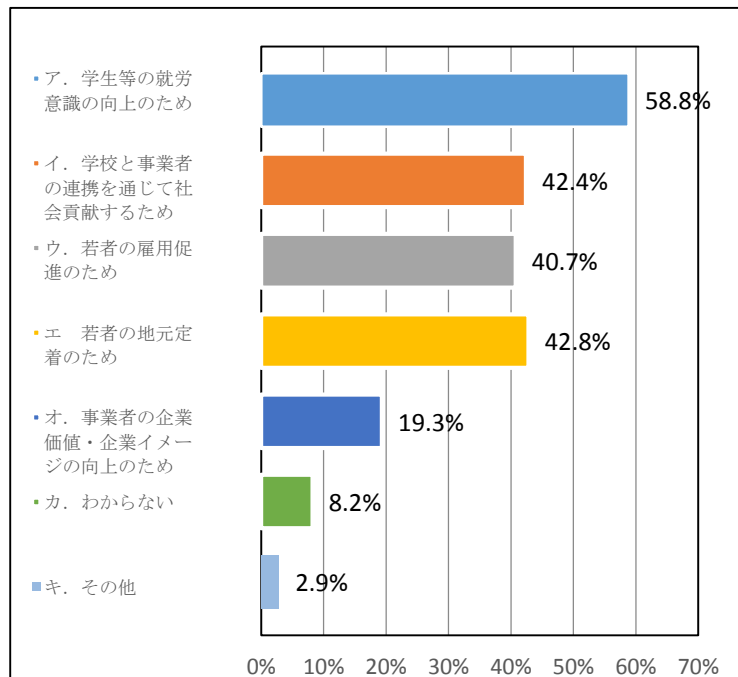
回答項目	件数	割合
ア. 知っていた	59	23.6%
イ. 言葉は知っていた	79	31.6%
ウ. 知らなかった	112	44.8%
回答社数	250	



問2 上記の説明を読んで、キャリア教育に事業者が関わる重要性は何だと思えますか。該当するものすべてに○をつけてください。

ア 学生等の就労意識の向上のため イ 学校と事業者の連携を通じて社会貢献するため
 ウ 若者の雇用促進のため エ 若者の地元定着のため
 オ 事業者の企業価値・企業イメージの向上のため カ わからない
 キ その他 ()

回答項目	件数	割合
ア. 学生等の就労意識の向上のため	143	58.8%
イ. 学校と事業者の連携を通じて社会貢献するため	103	42.4%
ウ. 若者の雇用促進のため	99	40.7%
エ. 若者の地元定着のため	104	42.8%
オ. 事業者の企業価値・企業イメージの向上のため	47	19.3%
カ. わからない	20	8.2%
キ. その他	7	2.9%
回答社数	243	

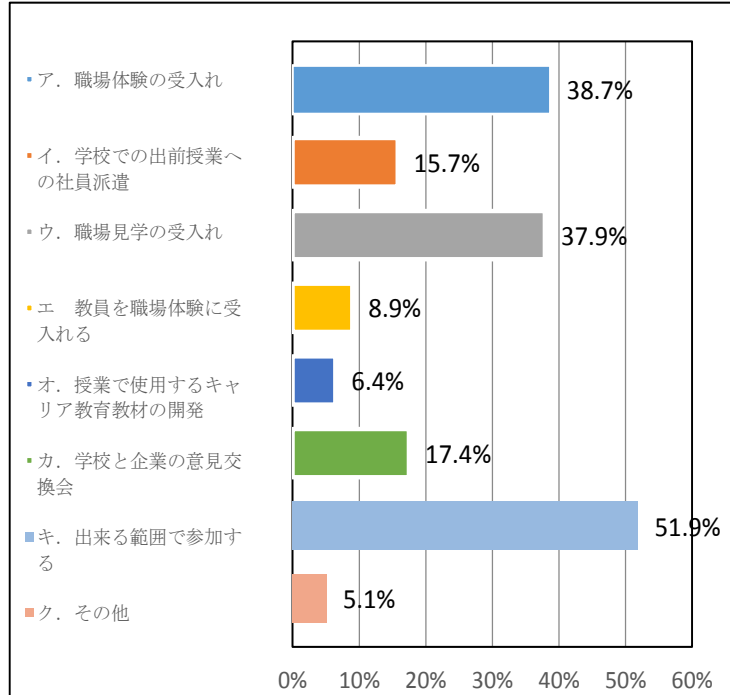


問3 「キャリア教育」を推進するにあたり、貴社はどのような取組に参加しますか。

該当するものすべてに○をつけてください。

- ア 職場体験の受入れ イ 学校での出前授業への社員派遣 ウ 職場見学の受入れ
 エ 教員を職場体験に受入れる オ 授業で使用するキャリア教育教材の開発
 カ 学校と企業の意見交換会 キ 出来る範囲で参加する ク その他

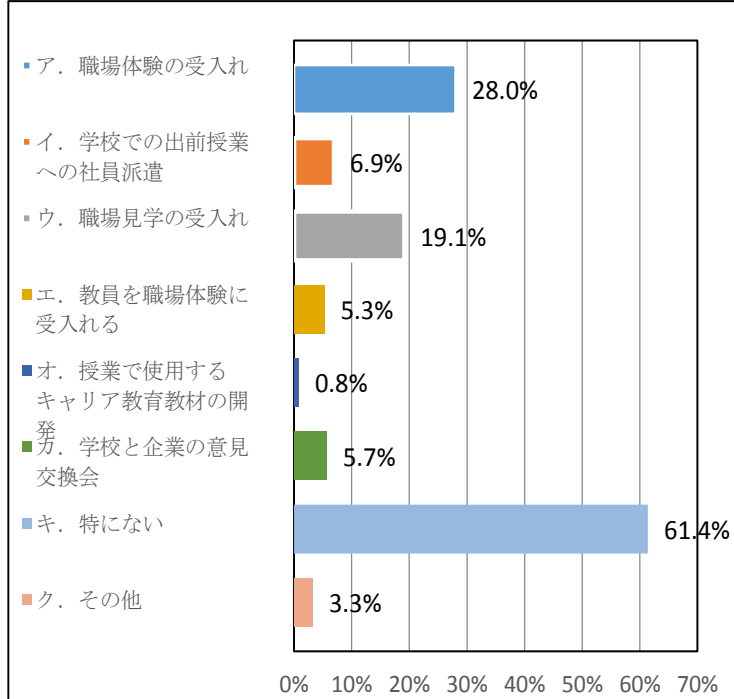
回答項目	件数	割合
ア. 職場体験の受入れ	91	38.7%
イ. 学校での出前授業への社員派遣	37	15.7%
ウ. 職場見学の受入れ	89	37.9%
エ. 教員を職場体験に受入れる	21	8.9%
オ. 授業で使用するキャリア教育教材の開発	15	6.4%
カ. 学校と企業の意見交換会	41	17.4%
キ. 出来る範囲で参加する	122	51.9%
ク. その他	12	5.1%
回答社数	235	



問4 貴社ですでに取り組んでいる「キャリア教育」はありますか。該当するものすべてに○をつけてください。

ア 職場体験の受入れ イ 学校での出前授業への社員派遣 ウ 職場見学の受入れ
 エ 教員を職場体験に受入れる オ 授業で使用するキャリア教育教材の開発
 カ 学校と企業の意見交換会 キ 特にない ク その他

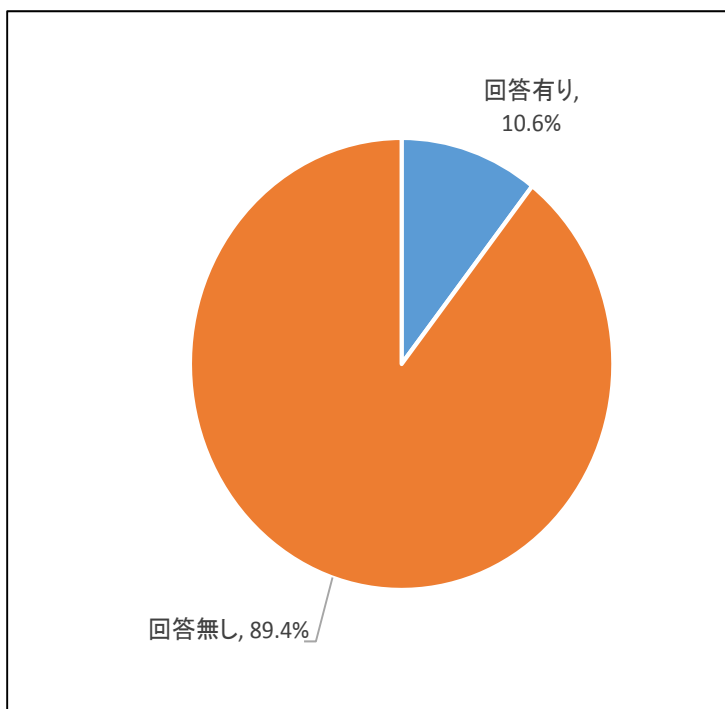
回答項目	件数	割合
ア. 職場体験の受入れ	69	28.0%
イ. 学校での出前授業への社員派遣	17	6.9%
ウ. 職場見学の受入れ	47	19.1%
エ. 教員を職場体験に受入れる	13	5.3%
オ. 授業で使用するキャリア教育教材の開発	2	0.8%
カ. 学校と企業の意見交換会	14	5.7%
キ. 特にない	151	61.4%
ク. その他	8	3.3%
回答社数	246	



問5 事業者、商工会議所、行政におけるキャリア教育支援について、意見や要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

ア. 回答有り イ. 回答無し

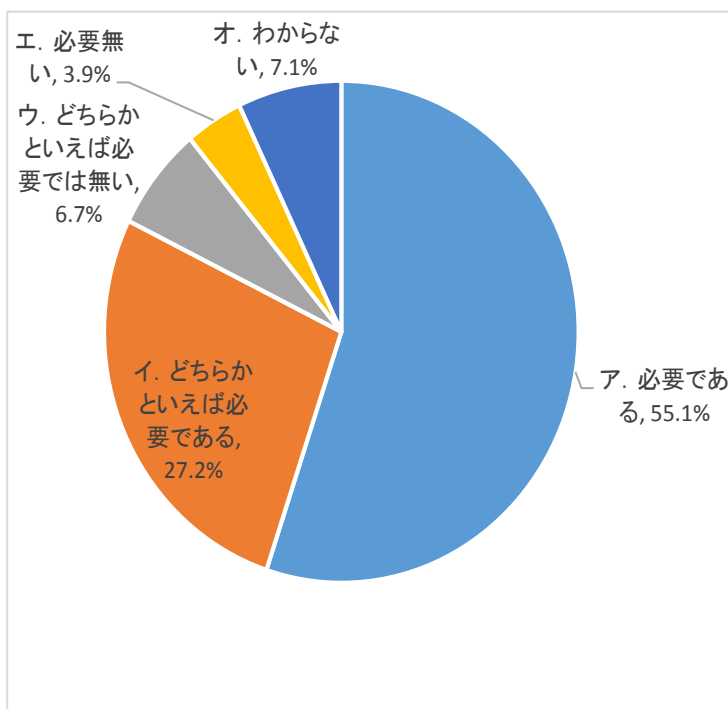
回答項目	件数	割合
回答有り	27	10.6%
回答無し	228	89.4%
回答社数	255	



問6 貴社は自社の情報を発信することは必要だと思いますか。該当するもの一つに○をつけてく

ア 必要である イ どちらかといえば必要である
ウ どちらかといえば必要では無い エ 必要無い オ わからない

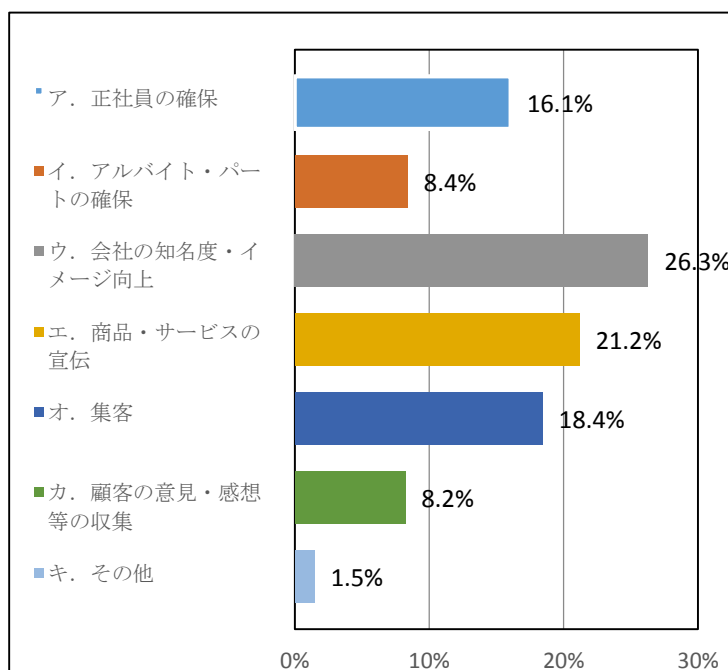
回答項目	件数	割合
ア. 必要である	140	55.1%
イ. どちらかといえば必要である	69	27.2%
ウ. どちらかといえば必要では無い	17	6.7%
エ. 必要無い	10	3.9%
オ. わからない	18	7.1%
回答社数	254	



問7 貴社が情報発信することにより求めたいことは何ですか。該当するものを上位から三つ記入してください。

ア 正社員の確保 イ アルバイト・パートの確保 ウ 会社の知名度・イメージ向上
エ 商品・サービスの宣伝 オ 集客 カ 顧客の意見・感想等の収集 キ その他

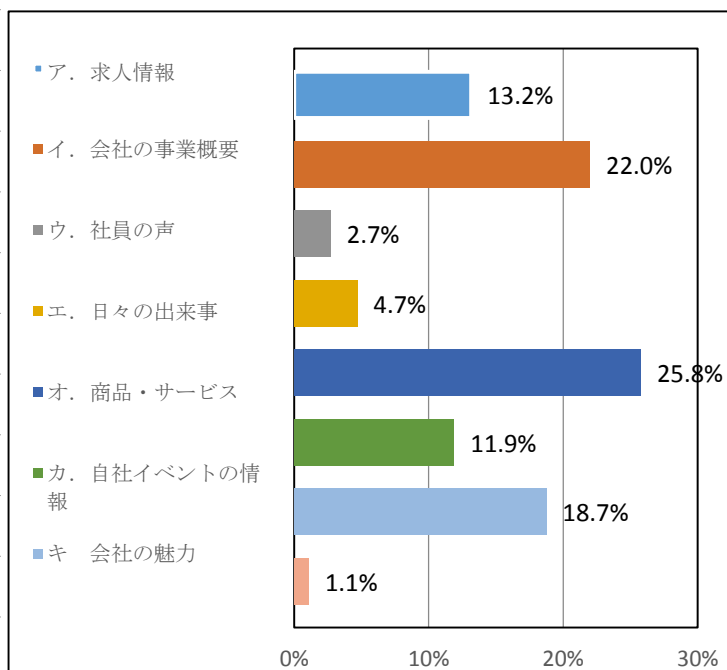
回答項目	件数	割合
ア. 正社員の確保	88	16.1%
イ. アルバイト・パートの確保	46	8.4%
ウ. 会社の知名度・イメージ向上	144	26.3%
エ. 商品・サービスの宣伝	116	21.2%
オ. 集客	101	18.4%
カ. 顧客の意見・感想等の収集	45	8.2%
キ. その他	8	1.5%
回答数	548	



問8 貴社の企業活動において、どのような内容の情報発信が必要と考えますか。該当するものから三つ記入してください。

ア 求人情報 イ 会社の事業概要 ウ 社員の声 エ 日々の出来事
オ 商品・サービス カ 自社イベントの情報 キ 会社の魅力 ク その他

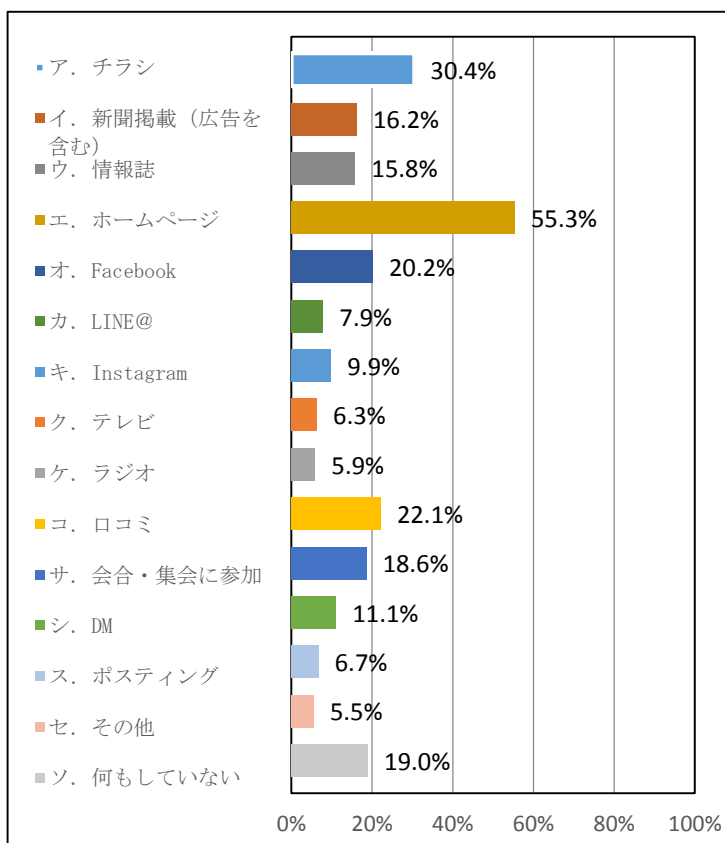
回答項目	件数	割合
ア. 求人情報	73	13.2%
イ. 会社の事業概要	122	22.0%
ウ. 社員の声	15	2.7%
エ. 日々の出来事	26	4.7%
オ. 商品・サービス	143	25.8%
カ. 自社イベントの情報	66	11.9%
キ 会社の魅力	104	18.7%
ク. その他	6	1.1%
回答数	555	



問9 貴社では、どのような方法で情報発信をしていますか。該当するものすべてに○をつけてください。

ア チラシ イ 新聞掲載（広告を含む） ウ 情報誌 エ ホームページ
 オ Facebook カ LINE@ キ Instagram ク テレビ ケ ラジオ
 コ ロコミ サ 会合・集会に参加 シ DM ス ポスティング
 セ その他（ ） ソ 何もしていない

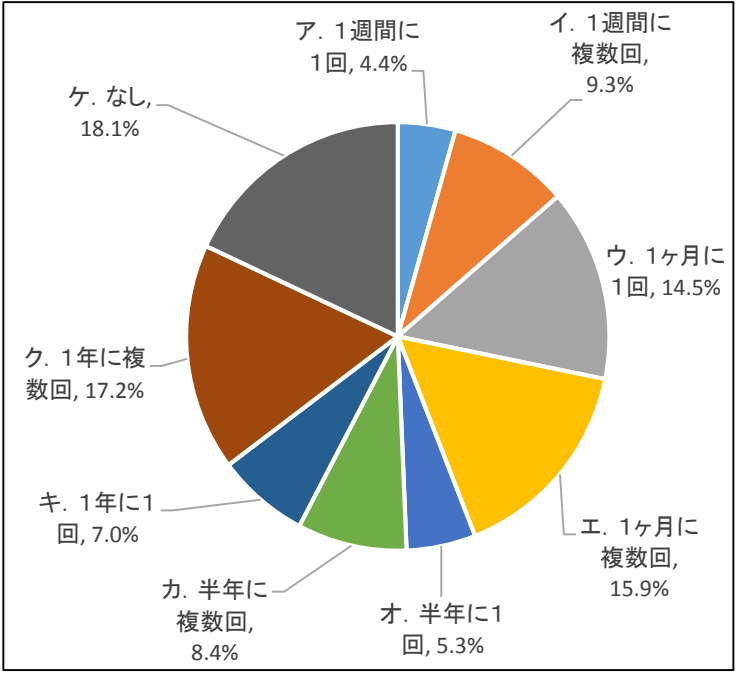
回答項目	件数	割合
ア. チラシ	77	30.4%
イ. 新聞掲載（広告を含む）	41	16.2%
ウ. 情報誌	40	15.8%
エ. ホームページ	140	55.3%
オ. Facebook	51	20.2%
カ. LINE@	20	7.9%
キ. Instagram	25	9.9%
ク. テレビ	16	6.3%
ケ. ラジオ	15	5.9%
コ. ロコミ	56	22.1%
サ. 会合・集会に参加	47	18.6%
シ. DM	28	11.1%
ス. ポスティング	17	6.7%
セ. その他	14	5.5%
ソ. 何もしていない	48	19.0%
回答社数	253	



問10 貴社では情報発信をどれ位の頻度で行っていますか。最も近いもの一つに○をつけてください。

ア 1週間に1回 イ 1週間に複数回 ウ 1ヶ月に1回 エ 1ヶ月に複数回
 オ 半年に1回 カ 半年に複数回 キ 1年に1回 ク 2年に複数回 ケ なし

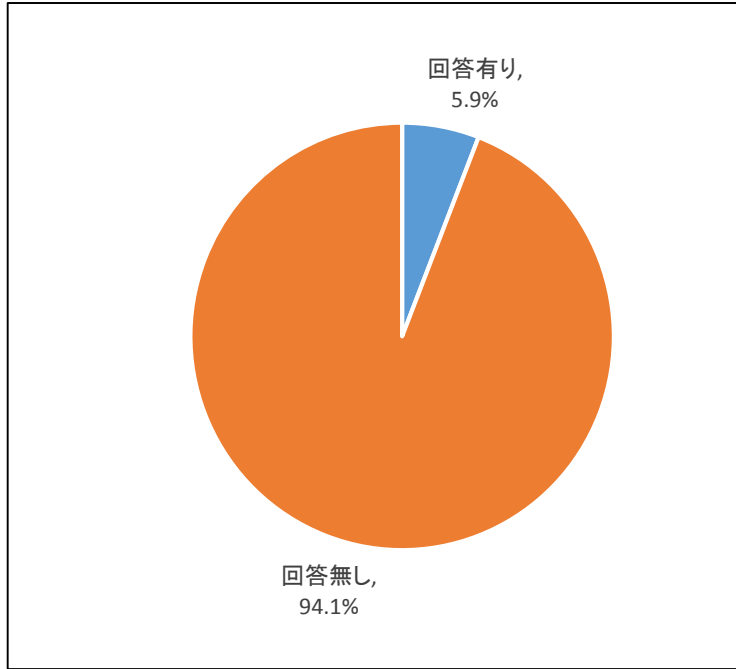
回答項目	件数	割合
ア. 1週間に1回	10	4.4%
イ. 1週間に複数回	21	9.3%
ウ. 1ヶ月に1回	33	14.5%
エ. 1ヶ月に複数回	36	15.9%
オ. 半年に1回	12	5.3%
カ. 半年に複数回	19	8.4%
キ. 1年に1回	16	7.0%
ク. 1年に複数回	39	17.2%
ケ. なし	41	18.1%
回答社数	227	



問11 情報発信について、意見や要望があればお書きください。

ア. 回答有り イ. 回答無し

回答項目	件数	割合
回答有り	15	5.9%
回答無し	240	94.1%
回答社数	255	



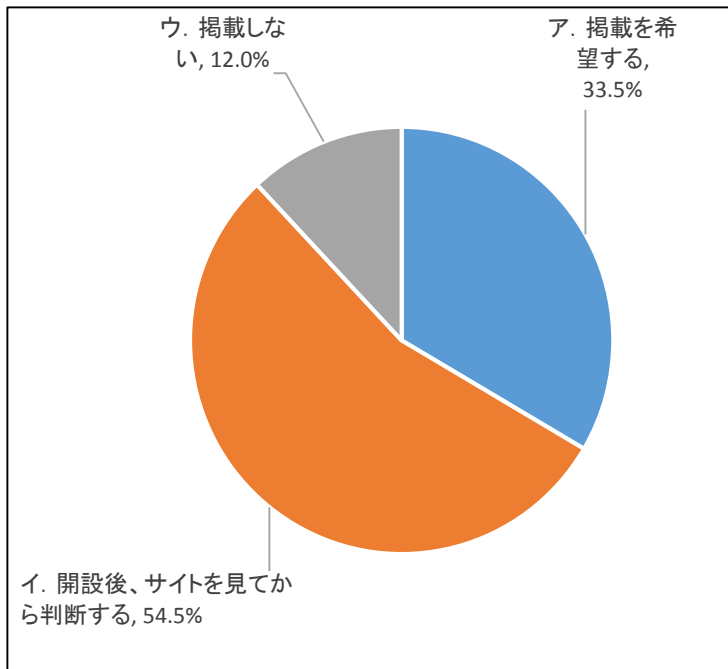
問 1 2 大村市では、市民等に市内企業を紹介する企業紹介ウェブサイト※の開設を予定しています。
 サイトへの掲載（登録制）を希望しますか。

※市民や求職者等の一般の方を閲覧対象とし、市内企業の事業概要等を掲載するウェブサイト进行想定。

また、登録企業に対し、メールマガジン（補助金やセミナー等の情報）を配信予定。

ア 掲載を希望する イ 開設後、サイトを見てから判断する ウ 掲載しない

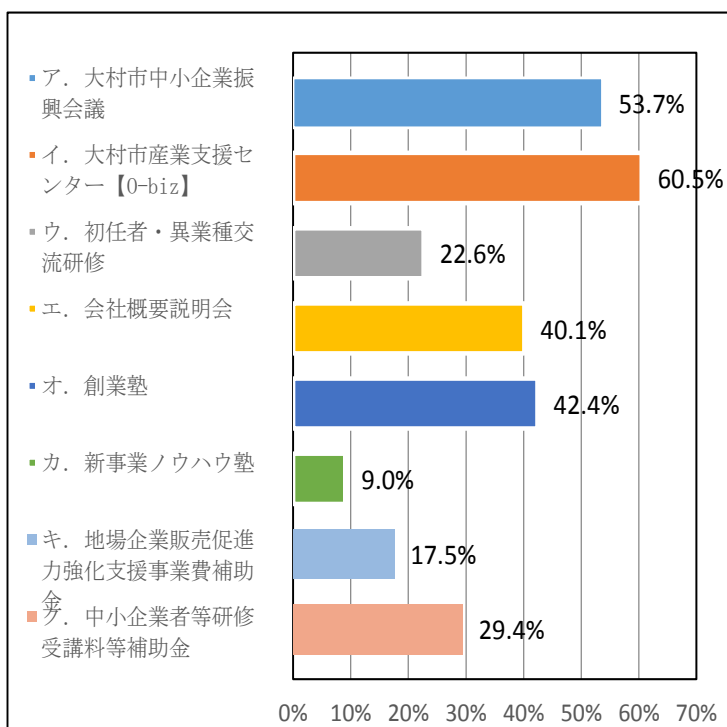
回答項目	件数	割合
ア. 掲載を希望する	81	33.5%
イ. 開設後、サイトを見てから判断する	132	54.5%
ウ. 掲載しない	29	12.0%
回答社数	242	



問13 大村市の産業振興に関する取組について、知っているものすべてに○をつけてください。

- ア 大村市中小企業振興会議（中小企業者等が抱える課題等について検討する会議）
- イ 大村市産業支援センター【0-biz】（中小企業者等の課題解決を図る無料相談所）
- ウ 初任者・異業種交流研修（新卒採用社員を対象とした官民合同の研修会）
- エ 会社概要説明会（高校生及び保護者向けの市内事業者説明会）
- オ 創業塾（創業の基礎や事業経営等を学ぶための講座）
- カ 新事業ノウハウ塾（新事業への参入や国の補助金について学ぶ講座）
- キ 地場企業販売促進力強化支援事業費補助金（商談会に参加するための補助金）
- ク 中小企業者等研修受講料等補助金（人材育成研修受講料や国家資格等を受験する際の補助金）

回答項目	件数	割合
ア. 大村市中小企業振興会議	95	53.7%
イ. 大村市産業支援センター【0-biz】	107	60.5%
ウ. 初任者・異業種交流研修	40	22.6%
エ. 会社概要説明会	71	40.1%
オ. 創業塾	75	42.4%
カ. 新事業ノウハウ塾	16	9.0%
キ. 地場企業販売促進力強化支援事業費補助金	31	17.5%
ク. 中小企業者等研修受講料等補助金	52	29.4%
回答社数	177	



問14 その他、大村市の産業振興に関して、ご意見・ご要望があればお書き下さい。

ア. 回答有り イ. 回答無し

回答項目	件数	割合
回答有り	23	9.0%
回答無し	232	91.0%
回答社数	255	

